

横浜商科大学との高大連携授業

地域を読み撮る



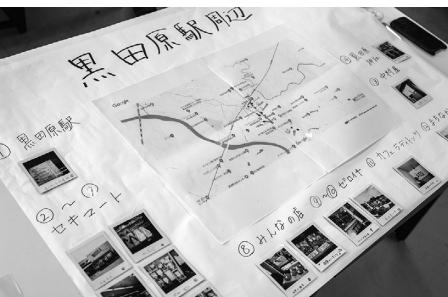
午後は学校に戻り、まとめ作業です。撮影した写真にタイトルをつけ、思ったことや撮影した時の気持ちなどを書き、歩いた行程とともに1枚の地図にまとめます。それぞれの班がお勧めのルートやスボットを紹介し、改めて那須地域の魅力を共有することができました。

黒田原駅・黒磯駅周辺を4班に分かれて散策し、普段何気なく見ていている風景や場所をじっくり観察しながら、気になる箇所をチェック（インスタントカメラ）やスマホを使って撮影していきます。横断歩道の途中で振り返ってみたり、お店の方に話を聞いたり、路地裏を散策したり…。今まで何故これに気付いてなかつたんだろう？などいうものに出会つたりもします。

本校と高大連携を結んでいる、横浜商科大学の観光マネジメント学科准教授の秋山先生を講師に迎えて、「地域を読み撮る」をテーマに、黒田原駅・黒磯駅周辺のフィールドワークの授業が行われました。フィールドワークは大学の授業でも行っているもので、一人ひとりの視点を知り、地域の新たな魅力を再発見することを目的として行われました。

NATAKA
no.17

那須高校タイム



「普段の通学路の場所が、こんな町なんだ」と知ることができる「知らない町のこと」も興味を持つきっかけになつた」「すごく楽しかった」など、参加した生徒たちにとつても有意義な授業になつたようです。この講義を通して「自分たちの何気ない日常が観光客にとっての非日常で、地域の新たな観光資源になる」ということの意味を、生徒たちは身をもつて体験できたのではないでしょうか。

今回のように、大学の授業を高校生で体験できることは、生徒にとつて非常に貴重です。いろいろな学びを通して、これからの中高生生活やその後に繋がることを願っています。急な訪問に快く撮影に応じて下さった施設や店舗等の皆様の温かさに改めて触れられたことも生徒にとつて大きな学びとなりました。本当にありがとうございました。

（コーディネーター 佐藤達夫）

栃木県立那須高等学校

那須町大字寺子乙3932-48 TEL/0287(72)0075

tochigi-edu.ed.jp/nasu

「那須高校タイム」は生徒と、高校魅力化コーディネーターが共に作るページです